

第11回国際金融規制研究会議事要旨

1. 日時：令和元年7月25日（木）16時～17時50分
2. 場所：太陽生命日本橋ビル26階会議室
3. 議題：
 - (1) 日本議長下のG20：金融分野の結果
 - (2) 最近のバーゼル銀行監督委員会における議論の動向
 - (3) 質疑応答
 - (4) その他
4. 議事内容：
 - 議題（1）に関連して、

金融庁金融国際審議官の氷見野良三氏より、日本議長下でのG20財務トラックのプライオリティに掲げられた諸項目のうち、①高齢化の課題・政策対応、②金融市場の分断を回避する国際的な連携・協力、③金融セクターにおける技術革新一機会と課題の3分野に焦点を合わせて、6月のG20における議論の概要が紹介された。
 - 議題（2）に関連して、

日本銀行金融機構局国際課長の小林俊氏より、6月19～20日に開催されたバーゼル銀行監督委員会における議論の概要について報告がなされた。
 - 議題（3）に関連して、

氷見野金融国際審議官、小林国際課長の報告を受けて、Libraに対する評価、各国から問題にされている市場分断の具体的事例、同等性評価のプロセス、高齢化を巡る議論の今後の展開などについて質疑応答が行われた。
 - 議題（4）に関連して、

次回研究会の開催予定は、追って事務局より連絡することとされた。

以上